



令和5年5月29日
東海中学校体育連盟

東海中学校総合体育大会開催に向けた新型コロナウイルス感染症等に関わる対応

1 大会開催に当たっての基本的な考え方について

大会の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことを踏まえ、平時から求められる基本的な感染対策を実施した上で、国の衛生管理マニュアル〔参考〕を踏まえ、以下の考え方で大会を開催します。

- (1) 参加者の安全の確保を重視する。
- (2) 生徒（選手）の活動機会を確保する。
- (3) 大会運営を維持しつつ可能な限りでの対策を講じる。

【参考】「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル（2023.5.8～）」
（文部科学省）

【第2章 平時から求められる感染症対策について（抜粋）】

- ・「児童生徒等の健康観察」（体温を毎日チェックさせ、学校に提出させる取組は不要です。）
⇒体調記録表（学校同行者・来場者も含む）、行動履歴書、同意書の提出は求めない。
- ・「換気の確保」（気候上可能な限り常時喚起に努める。困難な場合は、こまめに換気を行う）
- ・「手洗い等の手指衛生の指導」（外から教室等に入る時、トイレの後、給食（昼食）の前後など、流水と石けんによるこまめな手洗いをする。また、手を拭くタオルやハンカチ等は個人持ちとし、共用しない。）

※ 日常的な消毒作業を行うことは不要です。

※ マスクについては、着用を求めないことを基本とする。また、マスクの着脱を強いることのないようにする。

2 大会開催の方法について

- (1) 開催にあたって、特別の制限は設けない。
- (2) 開閉会式は、簡素化する。

※ただし、会場の規模や状況、各競技の特性等によって対応が異なる場合があります。

3 その他

今後、新型コロナウイルスの感染状況等により、対応を随時見直すことがあります。